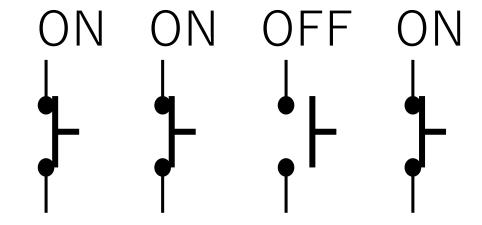
第4講 メモリ・光デバイス

ここをダブルクリック すると読み上げ原稿が 表示されます。

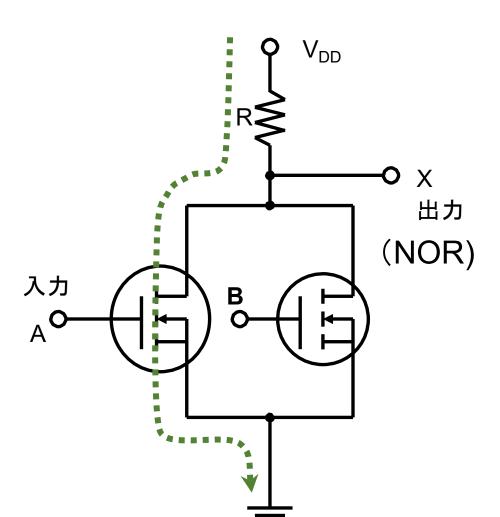
バイナリデータを憶えておきたい。

$$(1101)_{2}$$



電子的に憶えさせたい ↓ メモリ

MOSロジック回路

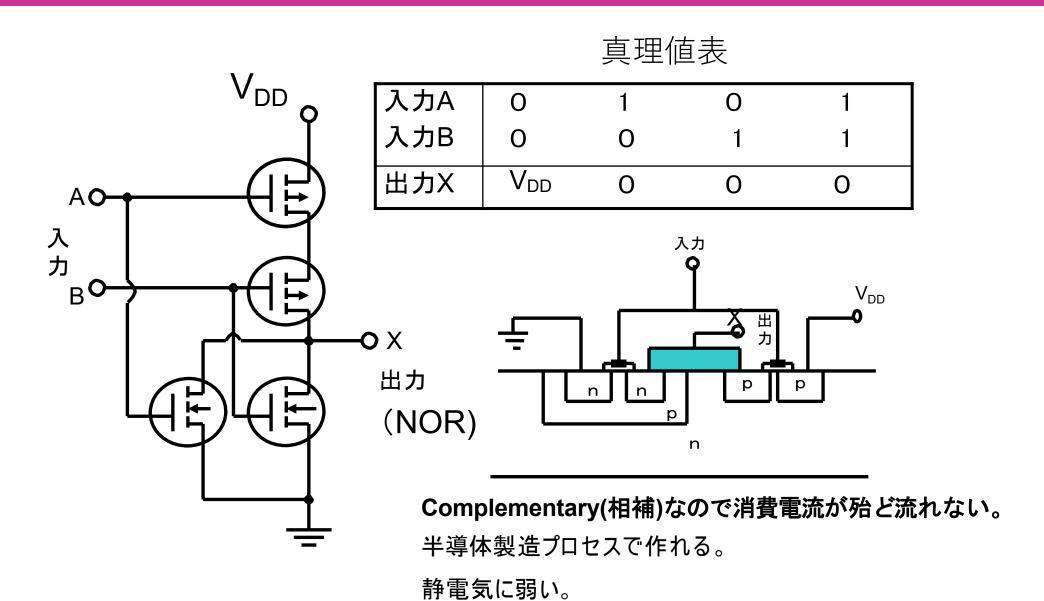


真理值表

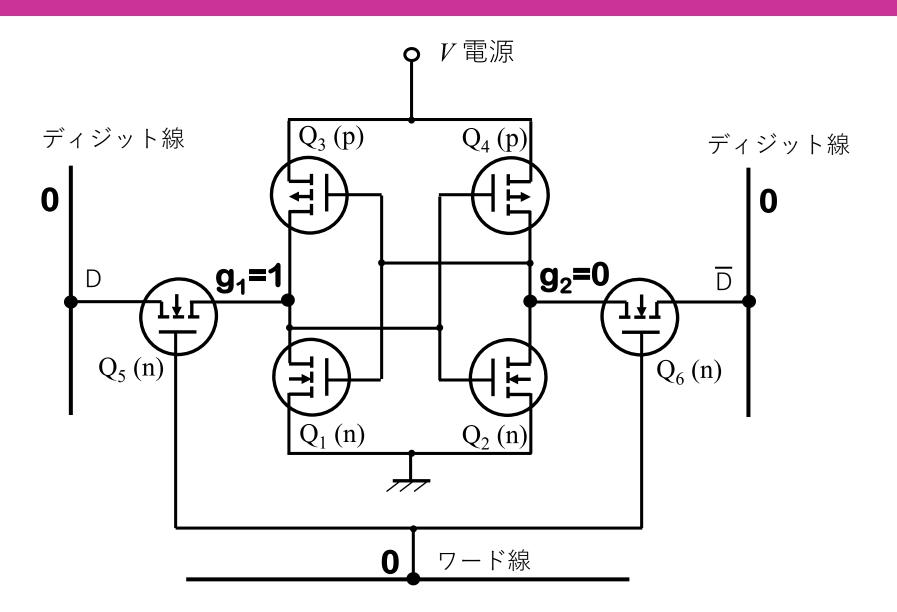
入力A	0	1	0	1
入力B	0	0	1	1
出力	V_{DD}	0	0	0

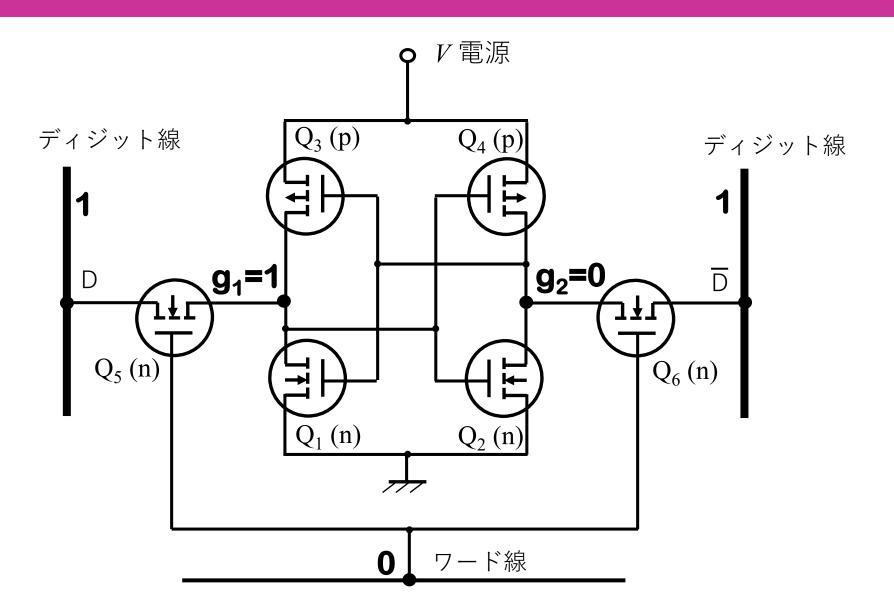
教科書 p.81~

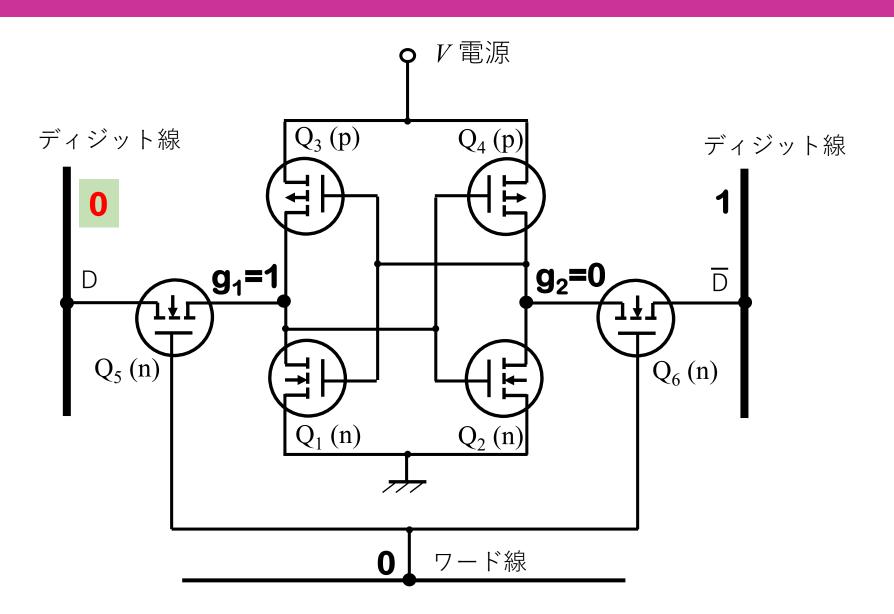
C-MOSロジック回路

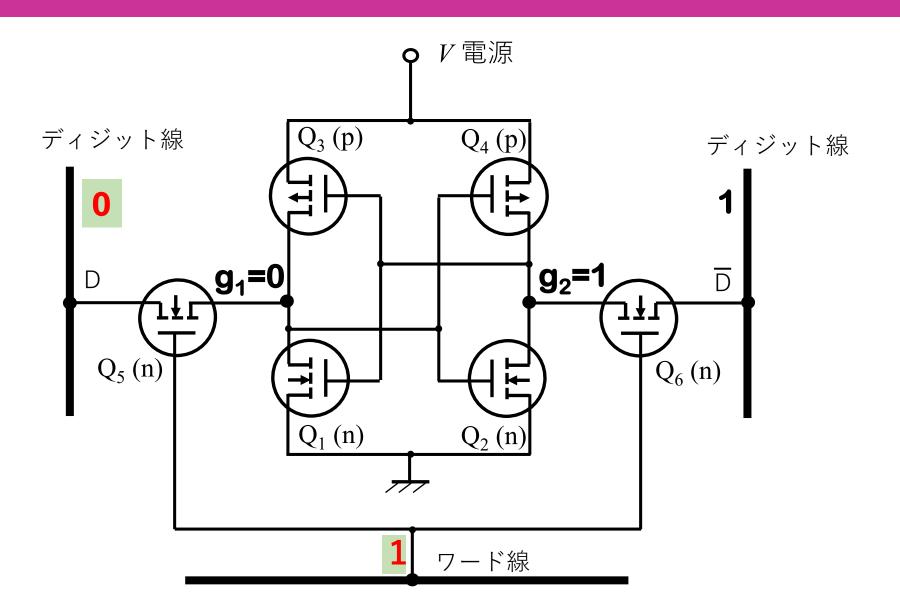


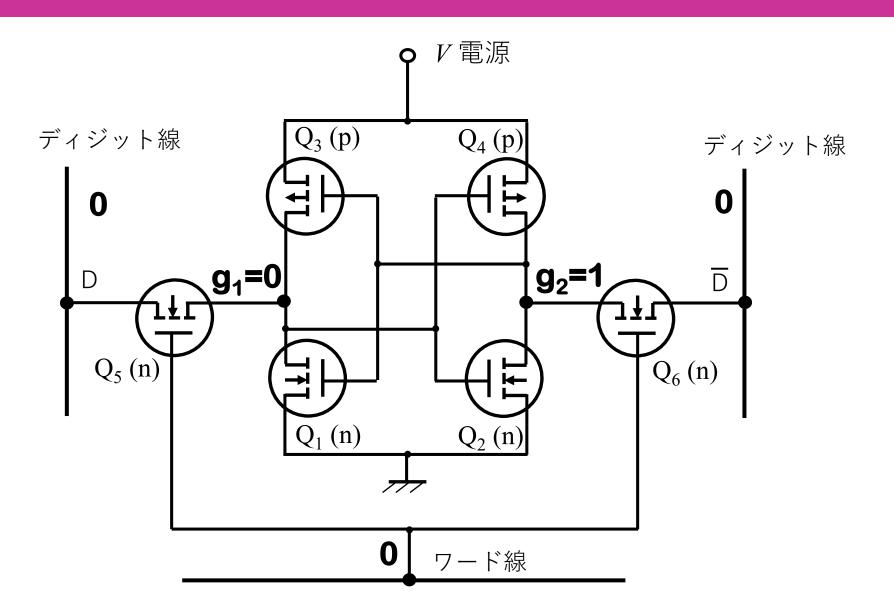
教科書 p.106













スライド問題5-1

前のスライドにあったC-MOSメモリで64bitの情報を記憶するには、 FETは何個必要?



00:00



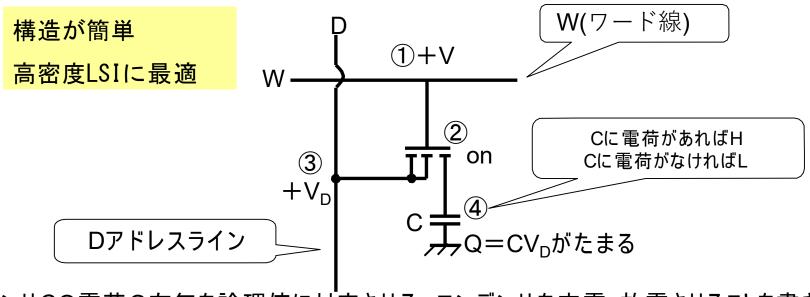
スライド問題5-1 解答例

$$6 \times 64 = 384$$
個

1 GBのメモリを構成するには $1 \times 1024 \times 1024 \times 1024 \times 8 \times 6 = 5.1 \times 10^{10}$ 個 5百憶個のMOS-FETが必要になり、1個たりとも不良であっては ならない。この技術はすごくないか?

00:00

ダイナミックRAM



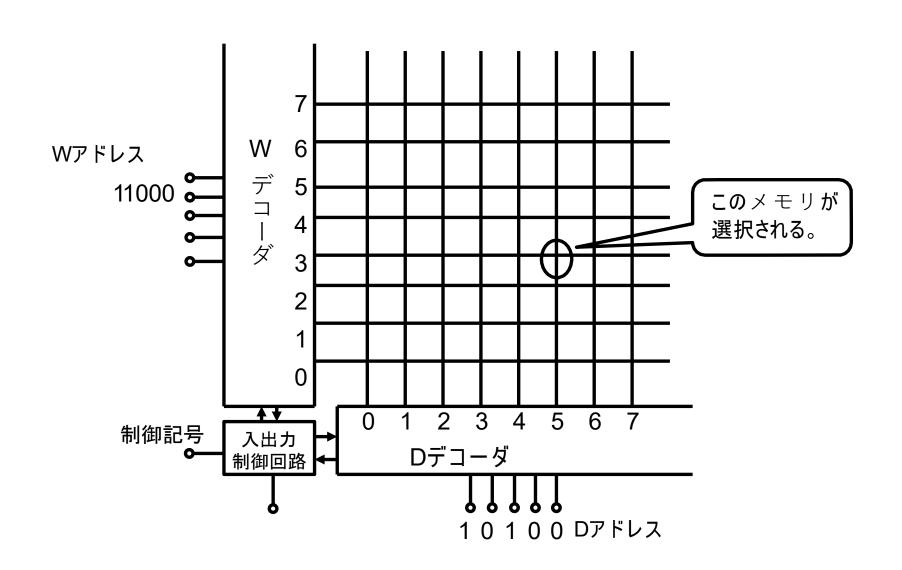
図に示すコンデンサCの電荷の有無を論理値に対応させる。コンデンサを充電・放電させることを書き込みという。

- (1)1つのW(ワード線)に+Vを加えると
- (2)そのワード線に繋がっているFETは全てONになる。
- (3)続いて、Dアドレスライン に電圧(V_D またはO)を加えると、
- (4)DラインとWラインの交点にあるFETのCが充電または放電する。
- こうして論理値"1"または"0"が書き込まれる。

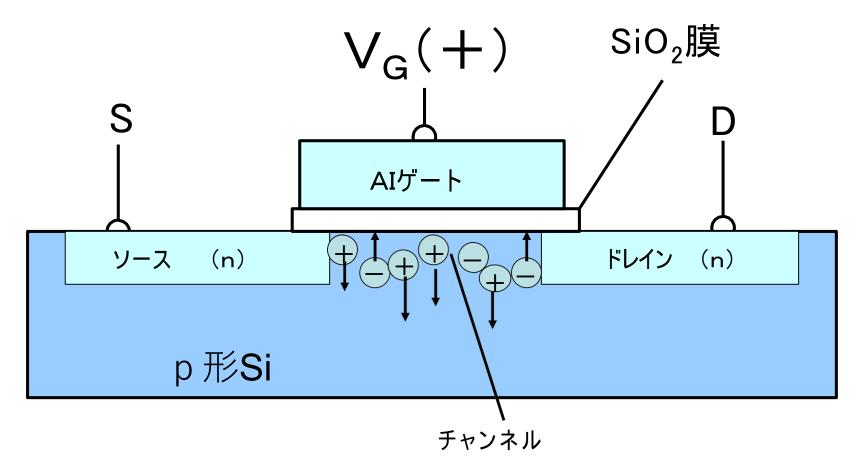
読み出しは、1つのW (ワード線)に+Vを加えた後にDアドレスラインの電位を調べる。 V_D ではれば"1"、Oであれば"0"。

一定の時間間隔で充電(リフレッシュ)する必要がある。

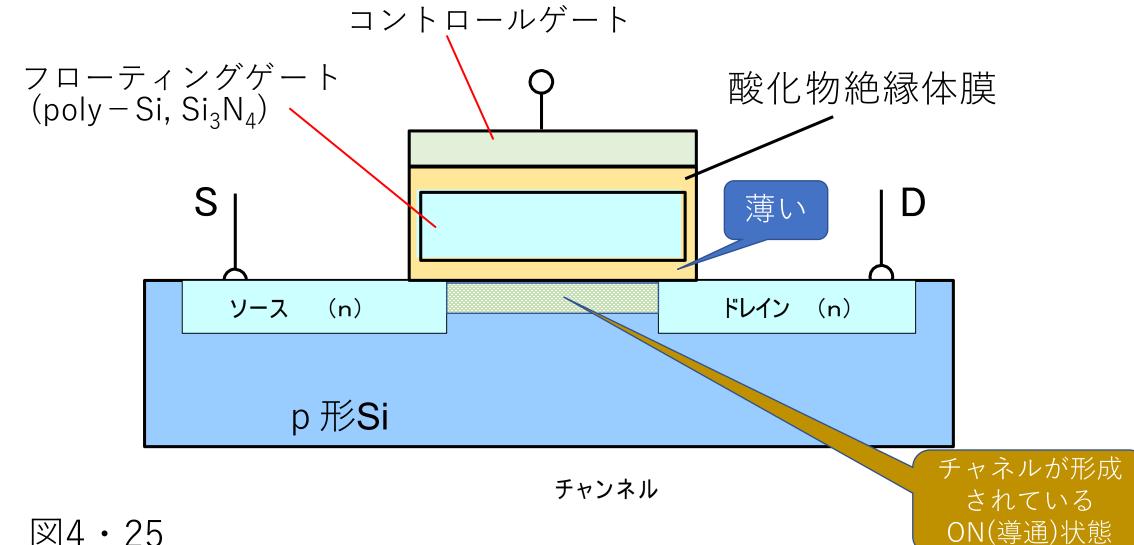
メモリにのマトリックス



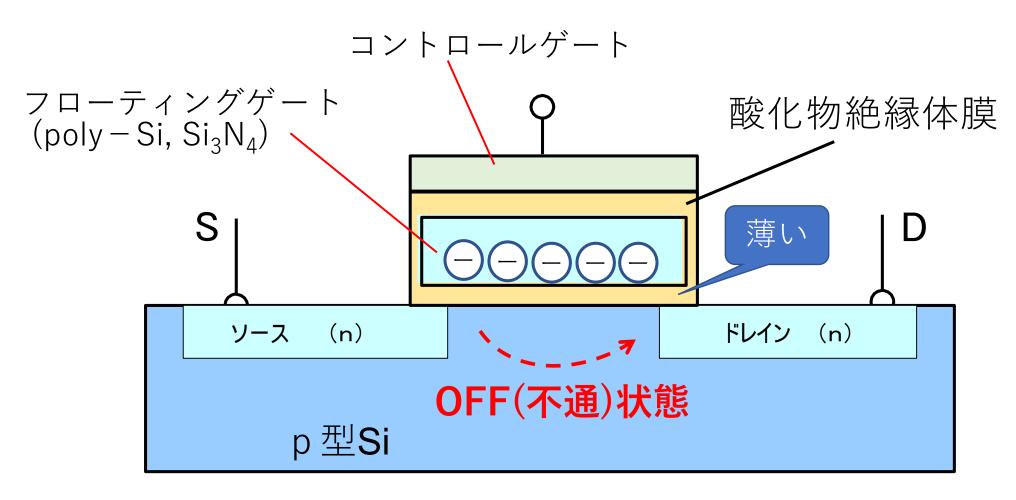
〈ゲートにプラスの電圧をかけると〉



フラッシュメモリの基本構造



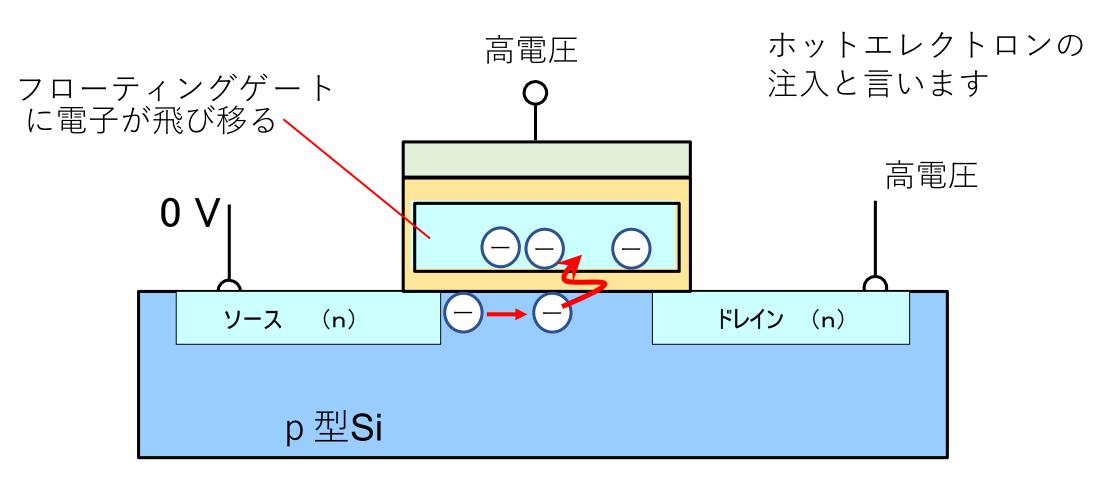
フラッシュメモリの基本構造



チャンネル

NOR型フラッシュメモリの書き込み

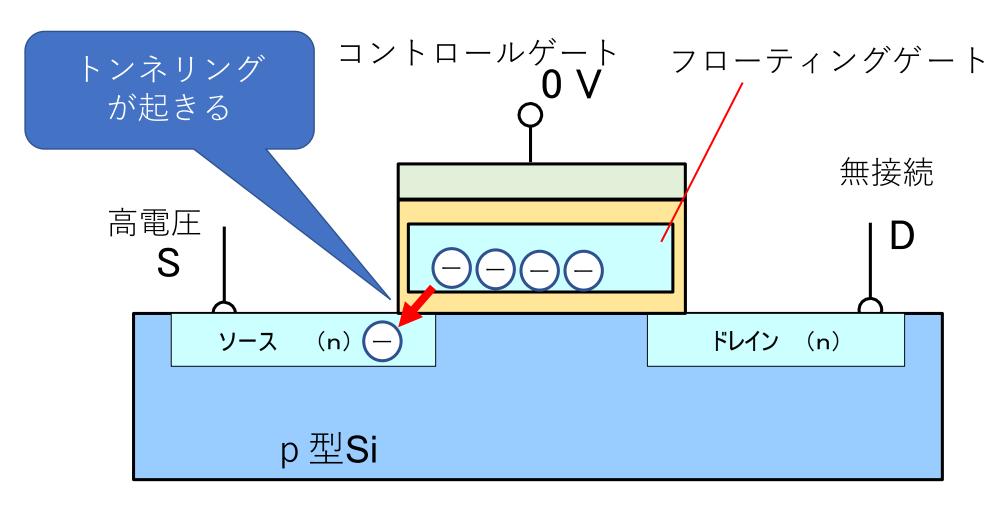
教科書 p.109



チャンネル

NORフラッシュメモリのデータ消去

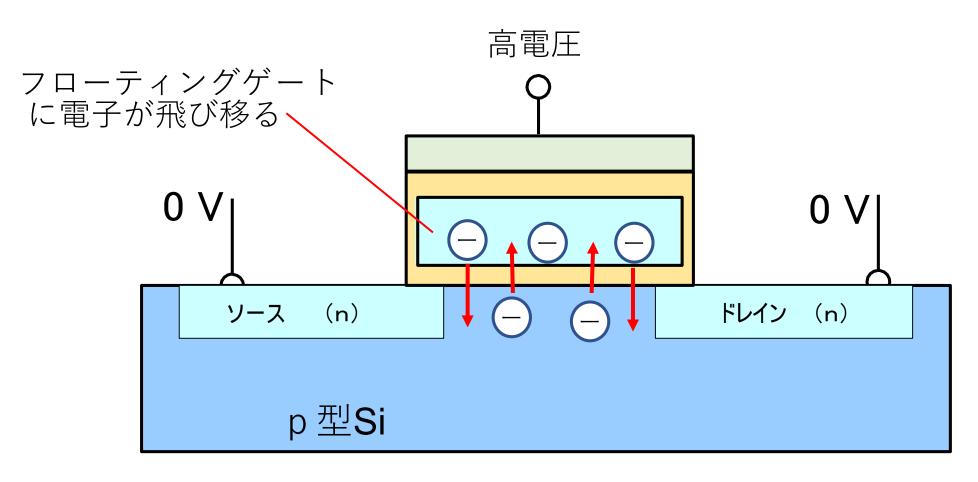
教科書 p.109



チャンネル

NAND型フラッシュメモリの書き込み

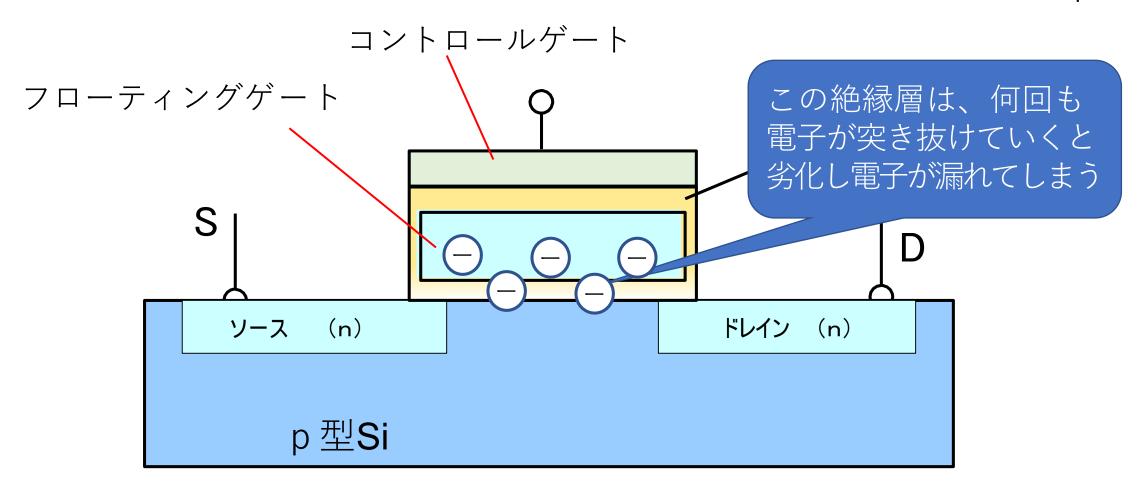
教科書 p.109



チャンネル

フラッシュメモリの長時間メモリ性

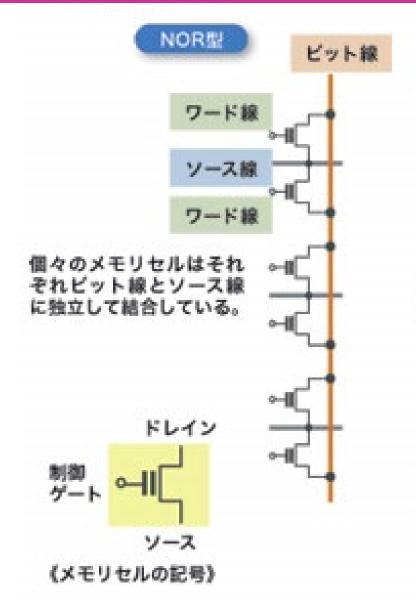
教科書 p.109

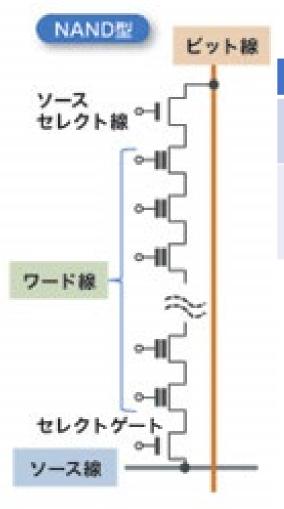


つまり、フラッシュメモリには寿命があります

早

NAND型とNOR型の違い



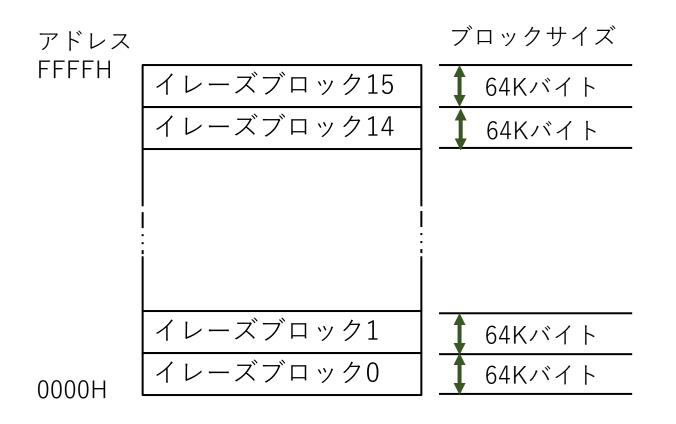


型	特徴	用途
NAND型	高集積=大容量 安い	データスト レージ用に適
NOR型	ランダムアクセス に向いているが、 書き込みは低速	システムメモ リに適

複数のメモリセルが直列につ ながり、ビット線を共有している。 そのためソース線の本数が減り、 高集積化が可能となる。

出典:TDK社SSD製品紹介ページ https://product.tdk.com/info/ja/techlibrary/ archives/techjournal/vol01_ssd/contents04.html

フラッシュメモリは書き換えが出来ない?





スマホの学校HPより https://www.s-phone.org/app/

フラッシュメモリの寿命・信頼性

例題として、250GBモデルSSDで 「**80TBまでの上書き保存が可能**」 と公称されてるとします。仮に5年 間は使いたいと考えたら、 「80,000GB÷1825日=約43GB」 なので、「1日43GBの書き換え頻 度なら5年間は持つ」



スライド問題5-2

NAND型フラッシュメモリとNOR型フラッシュメモリの特徴と、 適した用途をまとめましょう。

さらに、HDDとSSDも適した用途を纏めましょう。

データの出し入れの頻度、使用年限の観点で考えましょう。

皆さんが電子技術者として「デバイスチョイス」が出来ないと将来困るからです。"安物買いの買い物下手"にならないように。

発展課題として「SLC」と「MLC」という2種類のフラッシュメモリが売られていますが、皆さんはどちらを買いますか?

05:00

見

エネルギーで表すか、波長で表すか

教科書 p.113

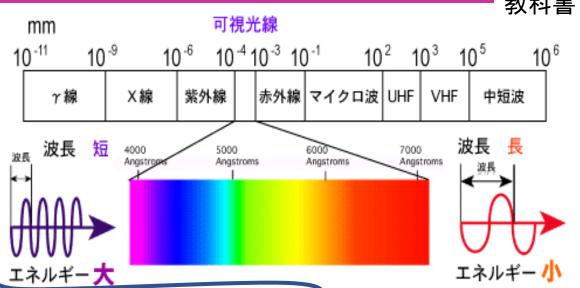


h:プランク定数

c:光速

$$\lambda = \frac{c}{v} = \frac{hc}{E} \cong \frac{1239.8}{E_{\text{[ev]}}}$$

(4・26)式



名称	周波数	波長	波数[cm ⁻¹]	光子エネルギー
ラジオ波	300kHz~300MHz	1m~1km		1neV~1μeV
マイクロ波	300MHz~300GHz	1mm~1m	0.01~10	1μeV~1meV
赤外線	300GHz~400THz	700nm~1mm	10~14000	1meV~1.7eV
可視光線	400THz~1PHz	400nm~700nm	14000~25000	1.7eV~3.1eV
紫外線	1PHz~40PHz	10nm~400nm	25000~10 ⁶	3.1eV~120eV
X線		1pm~10nm		100eV~1MeV



スライド問題5-3

1eVの光波の波長は? それは目で見えますか?

スライド問題5-3 解答例

$$\lambda = \frac{c}{v} = \frac{hc}{E} \cong \frac{1239.8}{E_{\mathrm{[ev]}}}$$
 に $1 \mathrm{eV}$ 代入すると、 $1239.8 \mathrm{nm}$ 赤外線

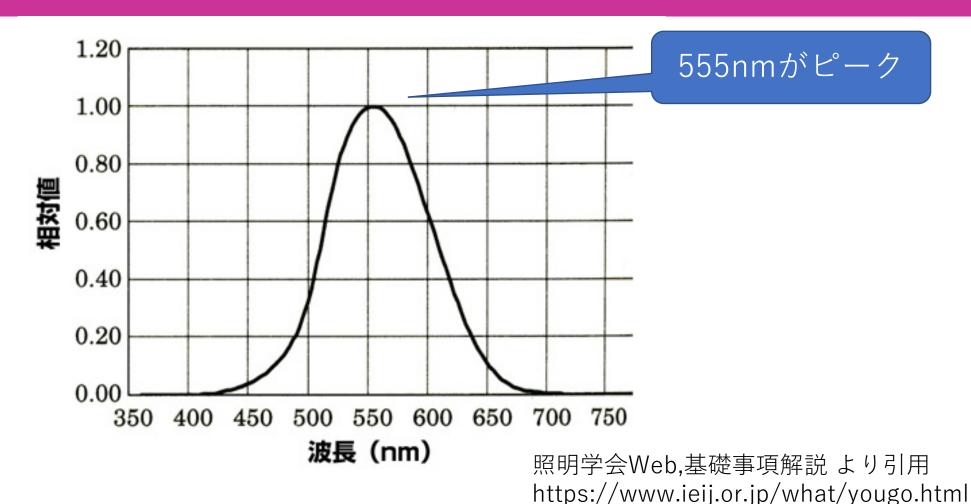
$$c \div \nu = \lambda$$
, $E = h\nu$ $(4 \cdot 24)$ 式 $(4 \cdot 25)$ 式

$$E = hv$$
 $(4 \cdot 25)$ 式

などから、この式自体の導出が出来るよ うにしておいて下さい(超重要)。

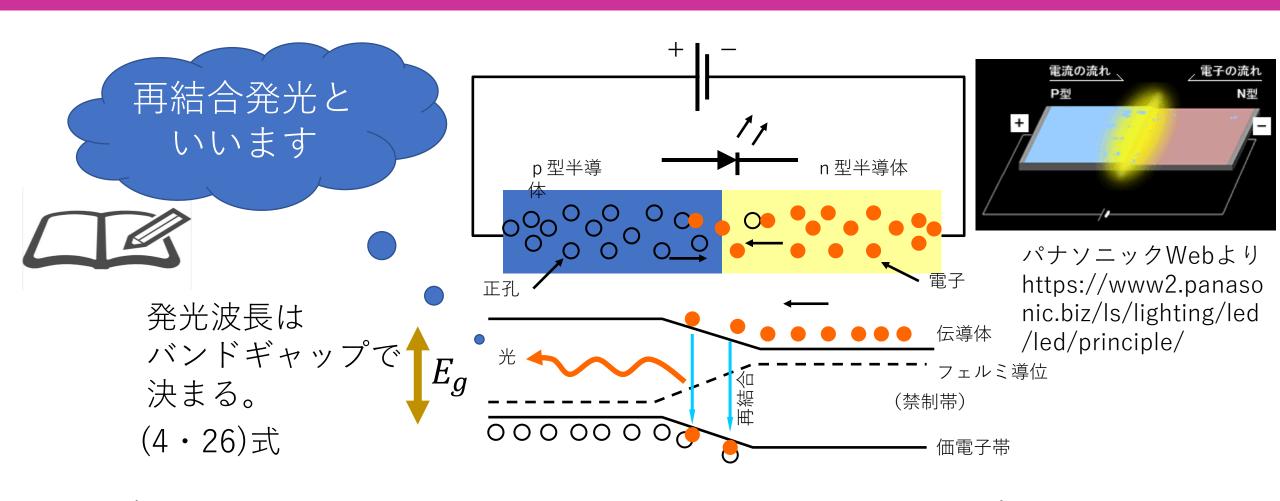


可視光



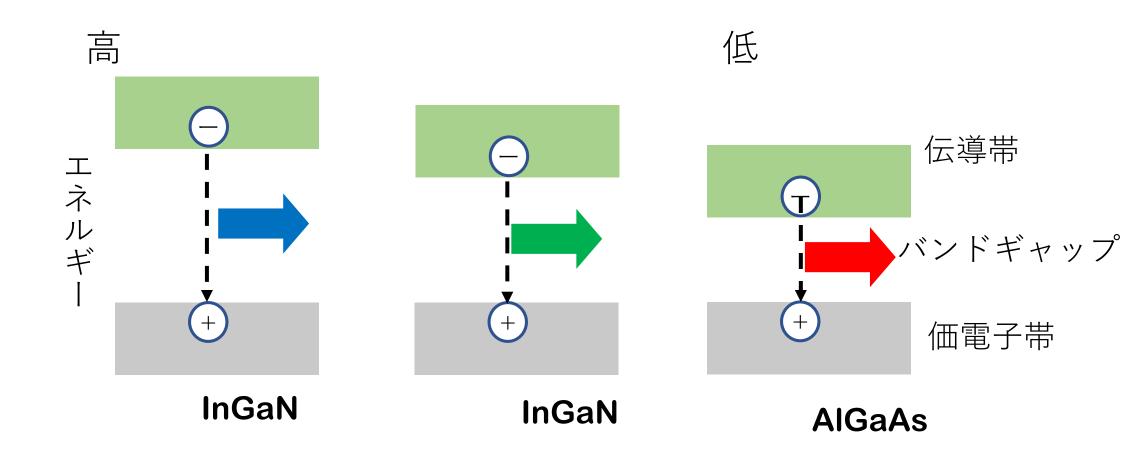
波長によって明るさの感じ方の度合いは異なりますし、また同じ波長であっても、一人一人、明るさの感じ方は異なります。そこで大勢の人の分光感度を測定してその平均を求め、さらに、最高感度を1として規格化したものを比視感度といいます。

発光ダイオード



p n 接合に順方向の電圧をかけると、ホールと電子はpn接合界面に向けて 移動し、双方が結合して消滅します。このとき電子がエネルギーの高い状態 から低い状態に移るので、その落差分のエネルギーが、光(フォトン)として 外部に放出されます。

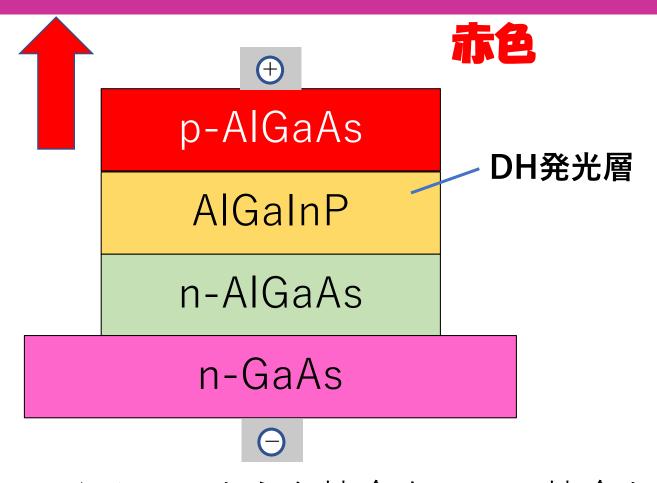
発光色は何で決まるか?



バンドギャップが大きいほど、よりエネルギーの高い光、 即ち波長の短い光が放出されます。

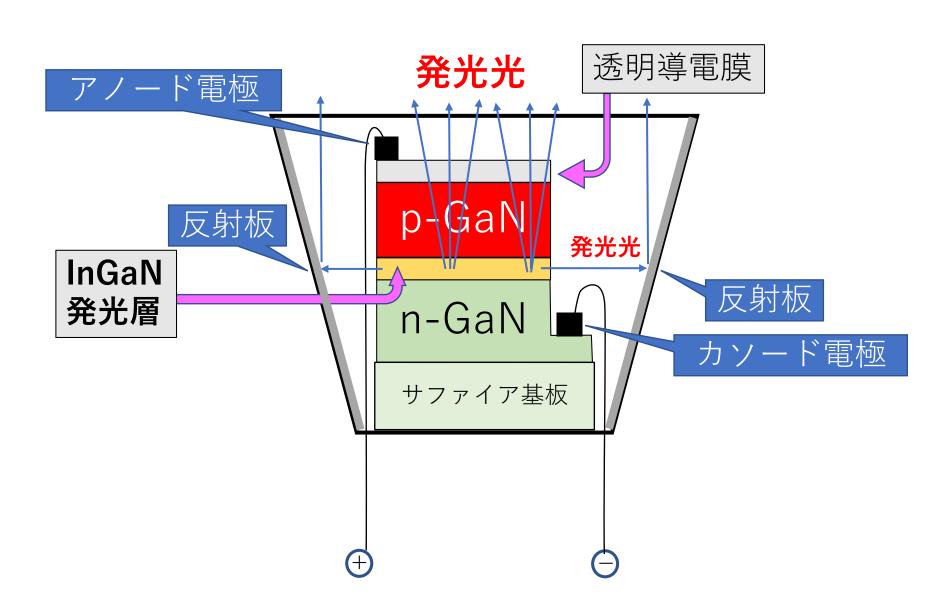
バンドギャップは、半導体の材料毎に異なっています。

ダブルヘテロ構造LED



異なる結晶でつくるこのような接合をヘテロ接合といいます。この図のLEDでは、p-AlGaAs/AlGaInP/n-AlGaAs のように挟む構造のためヘテロ接合面が2枚できるので、これを dourble hetero junction(DH 接合)といいます。

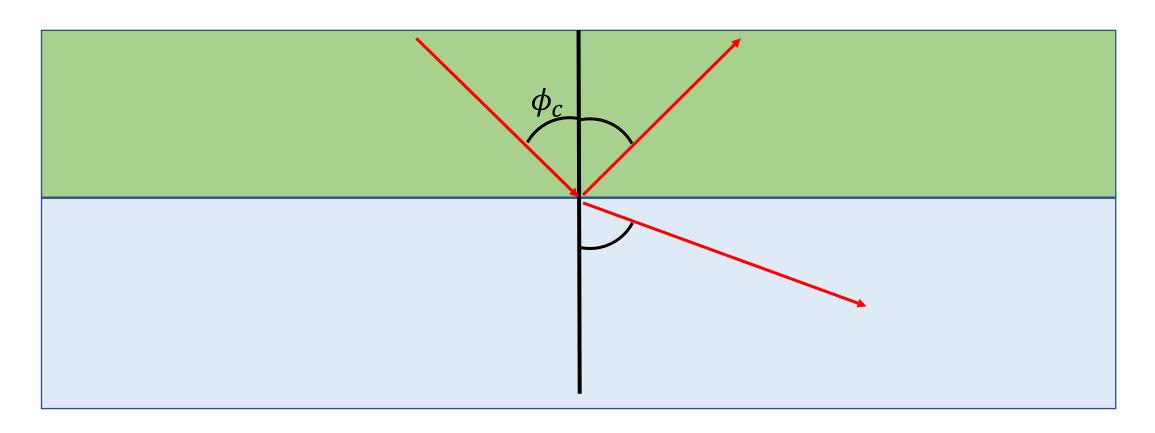
ランプ型LEDの構造の例



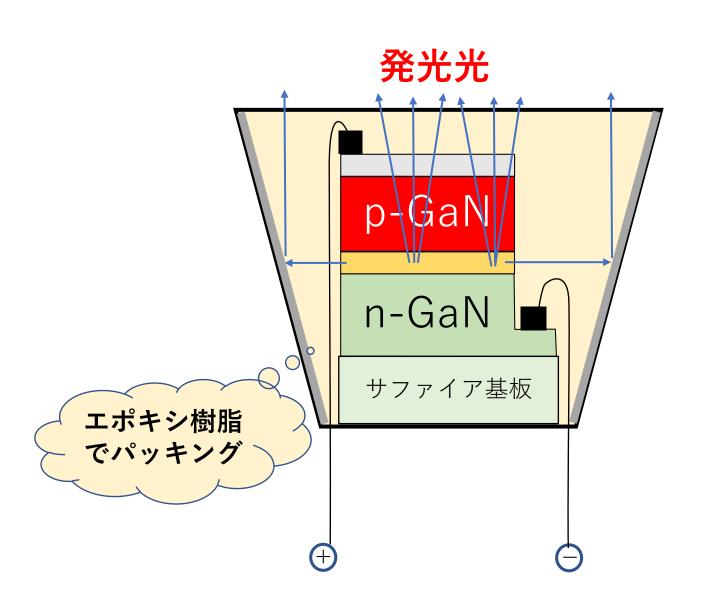
LEDは意外と光が取り出せない?



$$\sin \phi_c = \frac{n_{\text{air}}}{n_s} \qquad (4 \cdot 27) \text{ th}$$



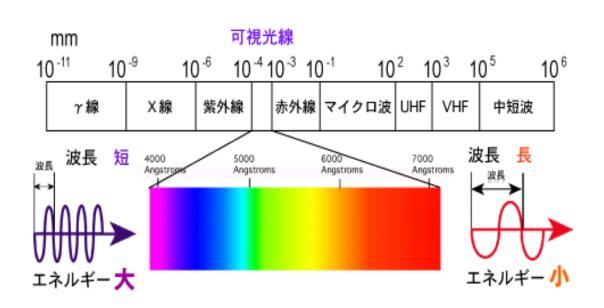
レーザ

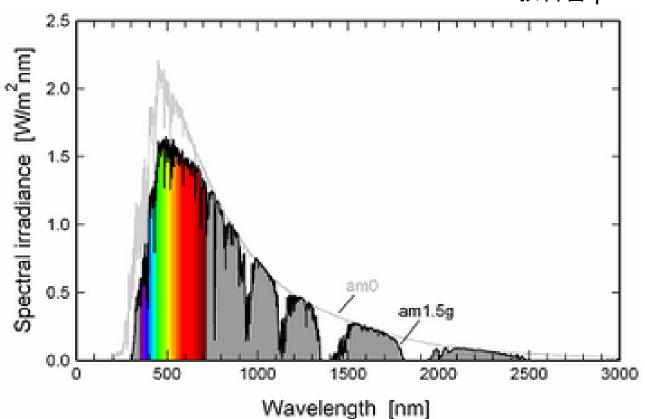


孠

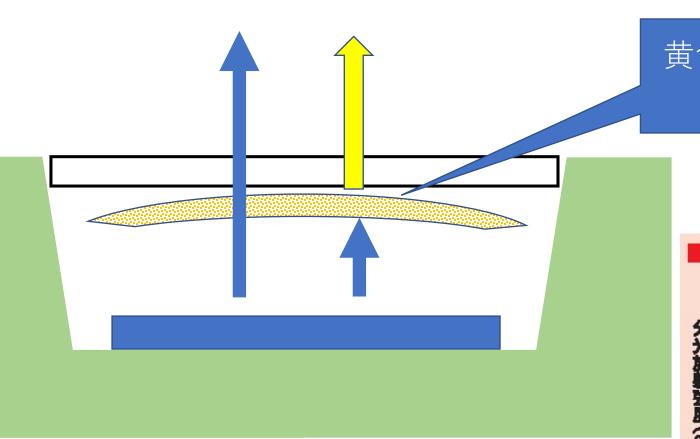
白色の波長とは?

教科書 p.124

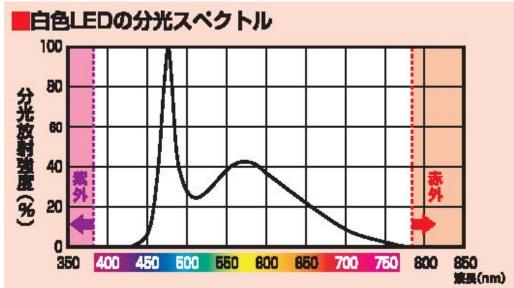




白色LED



黄色を発光する蛍光体を 青色光で励起する



LED照明推進協議会ホームページより http://www.led.or.jp/led/led_comparison.htm



スライド問題5-4

2色しかなくて本当に問題ないのでしょうか? 解決策は無いのでしょうか?

スライド問題5-4 解答例

液晶テレビのバックライトにもLEDが使われていますが、 2色では正しく色再現できないため、問題です。

テレビのバックライトでは、3色それぞれを発光するLEDを設置したり、青色光を他の2色に変換する量子ドットと呼ばれる技術が使われています。

医療の世界では、例えば手術の際に正しい色が見えないと 病気の臓器の様子が分からないので、光源の発色には厳し い要求が課されています。

05:00

レーザー

Light Amplification by Stimulated Emission of Radiation の略でLASERと書く。誘導放出による光増幅。

特徴は:

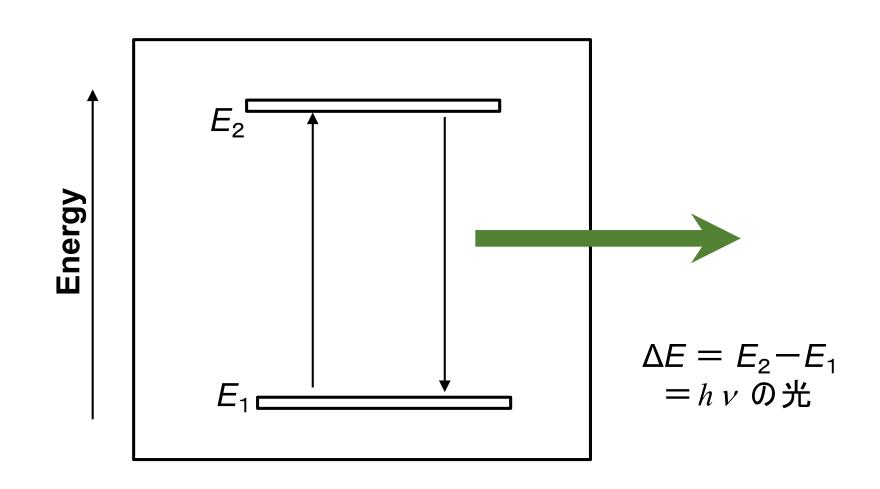
- 単色光
- ・コヒーレント
- 発散が小さい
- エネルギー密度が高い
- ・高出力が得られる



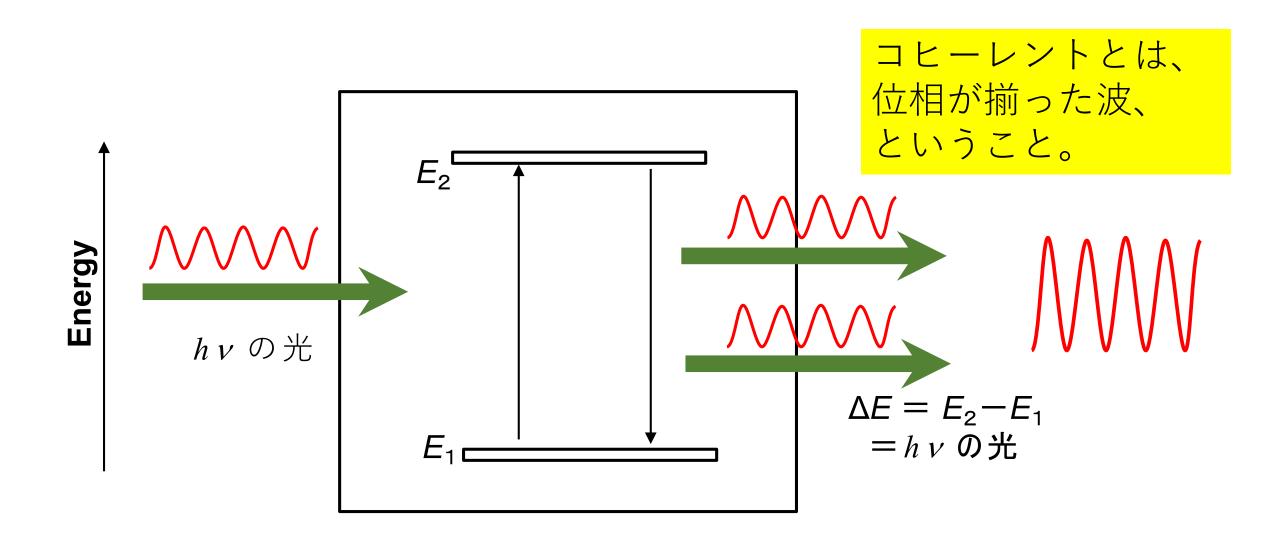
レーザー加工機:パールライト工業㈱Webより https://www.pearl-light.jp/labo/20180315121131/

厚

自然放出



誘導放出



誘導放出

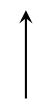
通常の状態の原子分布

反転分布

エネルギー準位 大

エネルギー準位 小

エネルギー準位 大



エネルギー準位 小

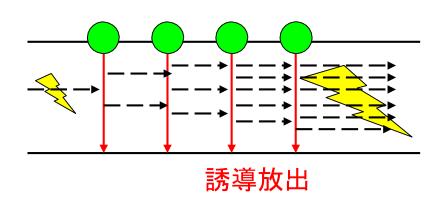
励起**状態1** (原**子数少**)

000000

定常状態2 (原子数多) 000000

励起**状態1** (原**子数**多)

定常状態2 (原子数少)



なだれ式に増えていく・・・・

-

ファブリペロー共振器

励起媒体(フラッシュランプ)

レーザー媒質

鏡

鏡(少し透過する)

(平行に鏡を置く)

鏡面に垂直な光は 反射を繰り返す (1) フラッシュランプの光をレーザー媒質が吸収します。それにより、媒質が反転分布状態(高エネルギー状態)になります。

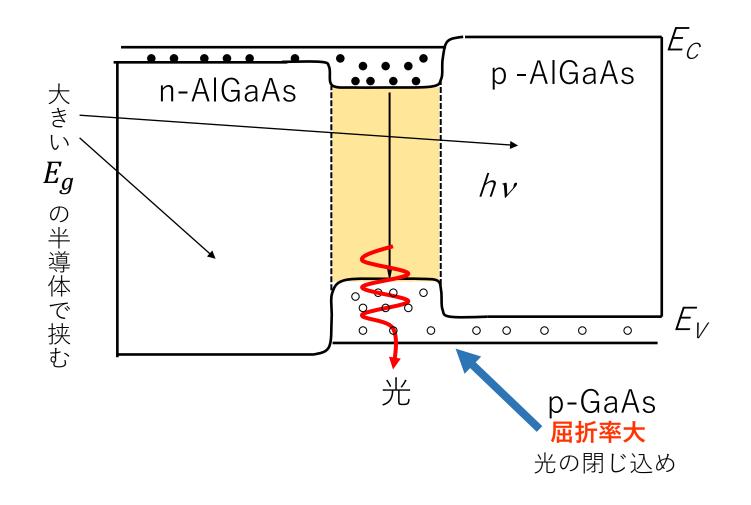


光が強くなると漏れだす

(3)レーザー光が出力されます。鏡面に垂直な光のみが閉じこめられ、出力されます。

(2)自然放出により光が放出されます。鏡に垂直な光が誘導放出により増幅されます。

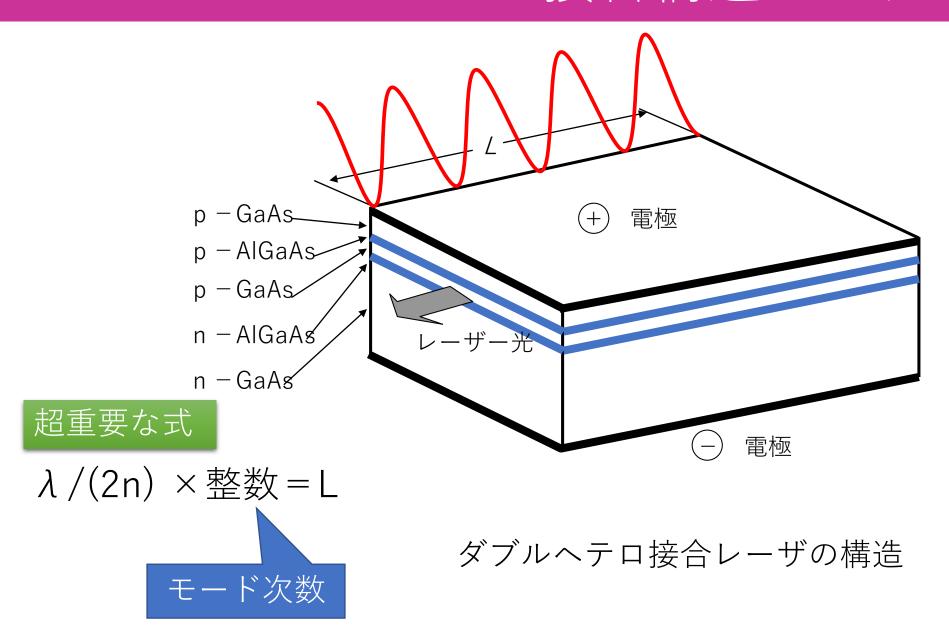
ヘテロ接合によるキャリアの閉じ込め



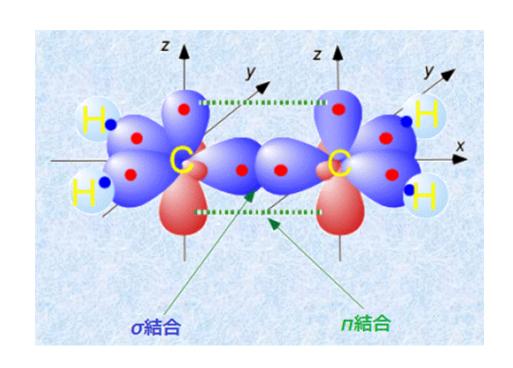
アを閉じ込め、 反転分布を得る

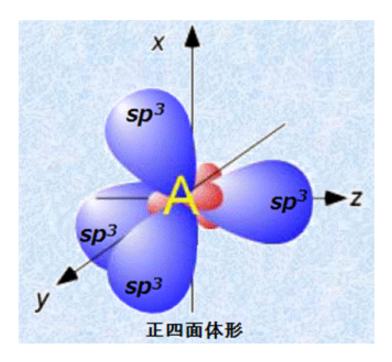
ダブルヘテロ接合構造レーザー

ダブルヘテロ接合構造レーザー



有機電子デバイス





高校レベルの化学では、 σ 結合は単結合と同じ意味

• 二重結合では、その結合は σ 結合と π 結合によるもの

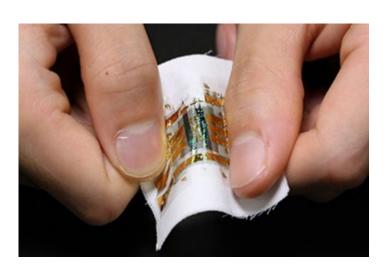
有機電子デバイスの利点



没入感が高い、湾曲した液晶 ディスプレイ

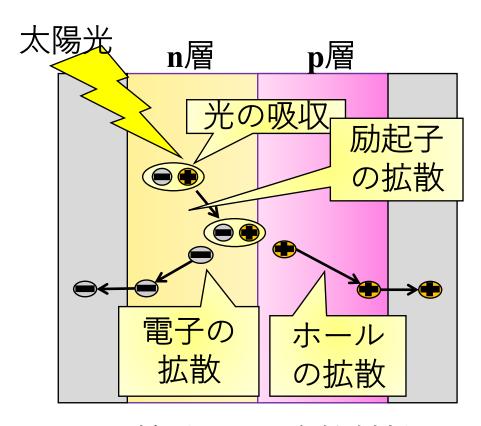


有機EL搭載の折り畳みスマホ FlexPai



東レ・東大で開発された、布の上に 形成された有機薄膜大洋電池。 将来は、着衣で発電しスマホ充電が できる時代に。

有機太陽電池の動作



n層:電子輸送層(n型有機材料)

p層:正孔輸送層(p型有機材料)

1. 太陽光の吸収より励起子が生成



2. 励起子は拡散し接合界面へ到達

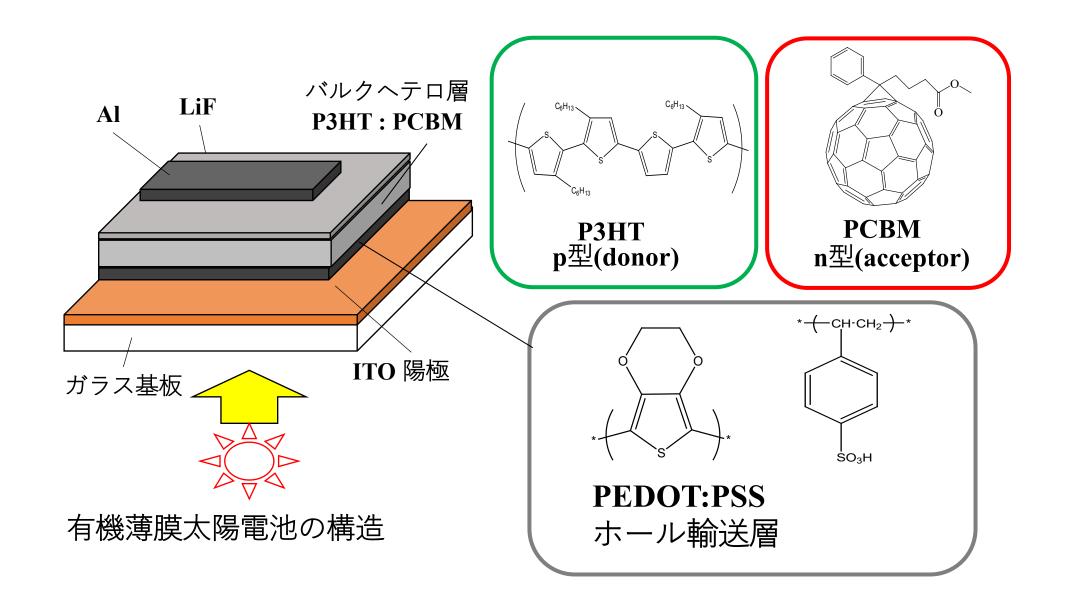


3. 接合界面に到達した励起子 はフリーキャリアへと解離する

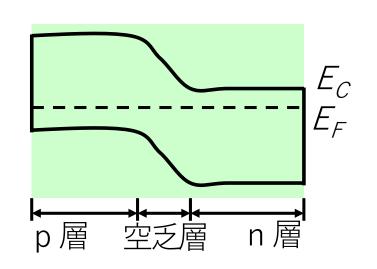


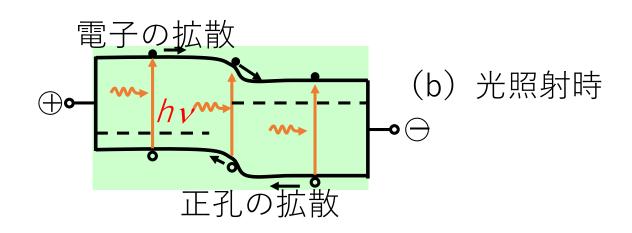
4. 解離したフリーキャリアは電極に向かい輸送外部回路へと取り出される

有機太陽電池に使われる材料

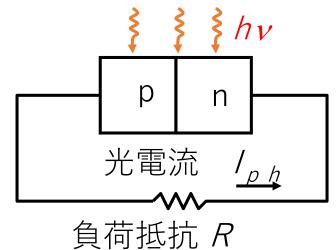


太陽電池の発電

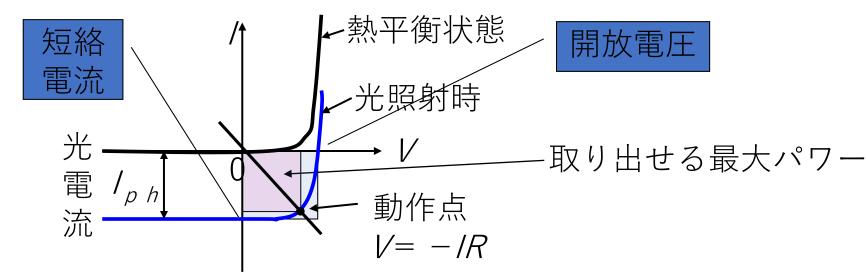




(a) 熱平衡状態



(c) 太陽電池の回路図



(d) 太陽電池の電圧 一電流特性 形状因子= <u>ピンクの面積</u> 緑の面積

太陽電池の発電効率η

 $\eta = (開放電圧) \times (短絡電流) \times (形状因子) \div (太陽光エネルギー密度)$

例えば、開放電圧0.7V、短絡電流50mA、形状因子0.7、 太陽光エネルギー密度が100mW/cm²の場合、

 $\eta = 24.5\%$ となる。

課題リポート(Homework)

以下のリポートを作成し、ILIASを使って提出してください。

MSWordで作成すること。テンプレートはILIASに置いてあります。提出期限は6月7日(日)13時JST.

ファイル名は、必ず学籍番号の数字を含めて「例: 20310185-HW04.docx 」のような名前にして提出すること。 (未だにテンプレと同じファイル名のまま提出する人がいて、採点する法としても困っています)

課題1 (字数は200字程度。適宜、数式も入れて説明して下さい)

スライド#44をもとに考えてみましょう。緑色のレーザーをInGaP(屈折率3.2)を活性層にして、ヘテロ層をInGaAIPとした半導体レーザーを作るとします。モード次数を4000とした場合、共振器長はいくらになりますか。

課題2 (字数は200字程度)

プレゼンテーションで使うレーザーポインターは緑色だと赤色よりも8倍明るいという人がいるが、本当か? 講義の内容に沿ってその真偽を説明して下さい。

課題3(字数は500字程度)

NAND型フラッシュメモリとNOR型フラッシュメモリの特徴と、適した用途をまとめましょう。CPU周りのキャシュに使うならどのメモリが適しているか、考えよう。さらに、HDDとSSDも適した用途を纏めましょう。皆さんのPCにはどちらが向いているか? 計算サーバーにはどちらが向いているか? SNSサーバーにはどちらが向いているか? データの出し入れの頻度、使用年限の観点で考えましょう。